

- 国産農林水産物の消費拡大に向けた会合(兵庫県)のお知らせ -

2019年9月

株式会社野村総合研究所

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

現在、株式会社 野村総合研究所では、農林水産省 食文化・市場開拓課 委託事業「平成31年度国産農産物消費拡大委託事業（国産農林水産物の利用拡大支援業務）」を実施しております。

これまで、農林水産省では、国産農林水産物の魅力を発信し、日本の食の魅力を消費者に再認識してもらい、国産農林水産物の消費拡大を推進していくことを進めてきました（フード・アクション・ニッポン 以下、FAN¹）。今後、さらに国産農林水産物の消費拡大をつなげていくためには、生産者、民間企業等との連携を強化し、農林水産省として効果的な施策を実施することが必要と考えています。具体的には、生産者や民間企業等の皆様が国産農林水産物の利用拡大によるメリットを最大化するための手法を確立することを目指し、各種検討やイベント等の開催を行うとともに、FANとして地域ならびに企業の皆様と何ができるかを検討していきたいと思っております。

今回は、兵庫県にて、国産農林水産物の消費拡大に向けた会合を開催いたします。参加者は、食に関連する事業を実施されていらっしゃる方とし、当日は、これまでの各種調査に関する情報を提供させて頂くとともに、参加者同士がこれまでにない新しい企業間連携を促進することを目指したワークショップを開催させて頂きたく思います。

当日の実施概要は次ページとなります。参加を希望される方は、「お名前」、「ご所属」、「役職名」をご記入の上、Eメールアドレス【fan-hyogo@nri.co.jp】までお申込みくださいませ。なお、参加は無料です。

新しい試みとなります。皆様の事業において有益な機会としていきますので、ぜひご参加くださいませ。

何卒よろしく願いいたします。

敬具

株式会社野村総合研究所 社会システムコンサルティング部
担当：坂口、森川
TEL：03-5877-7560
Eメール：fan-hyogo@nri.co.jp

¹ URL：<https://syokuryo.maff.go.jp/>

【本会合の概要】

日時：11月12日（火）13:00-18:00（受付12:30から）

※ 終了後18:30から交流会（有料）

場所：神戸国際会館9階ホール

〒651-0087 兵庫県神戸市中央区御幸通8丁目1番6号

TEL：078-231-8161



神戸最大のターミナル・三宮（三ノ宮）駅から地下で直結の便利な立地



<https://www.kih.co.jp/access>

参加者：30名様限定（無料）となります。先着順となりますので、お早めにお申込みください。

※ 食関連事業者様につきましては、できるだけ国産農林水産物・国産食品の取引を担当されている方にご出席頂けますと幸いです（1企業1名程度）。

※ ワークショップでは、①新たな流通の実現に向けた新事業、②インバウンドを含む観光需要を取り込む新事業、③潜在的ニーズを起点とした新商品開発、④企業間連携による効率的な輸出促進の取組など、参加者の関心のあるテーマをもとに、議論を進めていきます。

【当日のスケジュール】

時間	内容
13:00-13:10	農林水産省挨拶・趣旨説明
13:10-13:30	<p>情報提供①：消費者アンケート結果の紹介</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国産農林水産物・国産食品に対するニーズの高い消費者とは？その消費行動とは？最近のトレンド紹介 ・事業者が取るべきマーケティング戦略とは
13:30-14:00	<p>情報提供②：フードビジネスを取り巻く状況の紹介</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農業の担い手変化、川下・川中主導の業界再編、海外産品拡大の可能性、海外展開への取組、国内政策の変化など、フードビジネスを取り巻く状況について解説 ・物流に関する最近の動向（輸出に関する情報を含む） ・フードビジネスにおける新しいビジネスモデル事例の紹介
14:00-14:10	<p>情報提供③：行政の取組紹介</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フード・アクション・ニッポン：趣旨およびこれまでの取組実績、今後の目指す姿 ・「農」イノベーションひょうご推進協議会
14:20-17:10	<p>ワークショップ：地域における新しい食の連携ー地域の食関連事業者に対して“何ができるか”ー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各者の役割・機能・強みの共有（ピッチプレゼン①） ・地域の中で、連携先となるパートナーの探索（Bid タイム） ・どのような新しい事業を実施できるか（対話）
17:10-17:40	<p>ディスカッション結果のまとめ・共有</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高い成果／高い実現性のある案件について共有（ピッチプレゼン②）
17:40-17:50	閉会・農林水産省挨拶
18:30-	交流会（会費制）